

2017年廃タイヤ（使用済みタイヤ）リサイクル状況

一般社団法人日本自動車タイヤ協会

1. 発生量

2017年（1～12月）の日本国内における廃タイヤ（使用済みタイヤ）の発生量は、「タイヤ取替え時」「廃車時」の合計で、本数では9,700万本、重量では103万4,000トンと、前年と比較して本数で300万本増加、重量で3万7,000トン増加した。

① タイヤ取替え時

「タイヤ取替え時」の発生量は、本数では8,300万本、重量では89万7,000トンと、前年と比較して本数、重量ともに増加した。

これは、全体的に市販用タイヤの販売本数が増加した中で、特にトラック・バス用タイヤの販売本数の増加が顕著だったことが影響している。

② 廃車時

「廃車時」の発生量は、廃車台数の増加に伴い、本数では1,400万本、重量では13万7,000トンと前年と比較して本数、重量ともに増加した。

2. リサイクル状況

2017年のリサイクル利用量は、合計で96万5,000トンと前年より6万2,000トン増加し、リサイクル率は93%と2ポイント上昇した。

3. その他

近年、国内発生分の廃タイヤだけでは必要量を満たすことが出来ない利用先が、海外から廃タイヤの切断品/破碎品を有価購入する状況が続いている。

2017年の年間輸入量は合計約8万8,000トンで、ピーク時の2013年の約11万トンから年々減少していたが、4年ぶりに前年から2万2,000トン増加した。

なお、当会が公表しているリサイクル状況は、国内で発生した廃タイヤ（使用済みタイヤ）についての集計結果であり、この輸入量は含んでいない。

以上

1. 廃タイヤ(使用済みタイヤ)のルート別発生量

本数:百万本、重量:千トン

		2015年		2016年		2017年		前年比
タイヤ取替え時	本数	81	85%	81	86%	83	86%	102%
	重量	877	88%	879	88%	897	87%	102%
廃車時	本数	14	15%	13	14%	14	14%	108%
	重量	122	12%	118	12%	137	13%	116%
合計	本数	95	100%	94	100%	97	100%	103%
	重量	1000	100%	997	100%	1034	100%	104%

2. 廃タイヤ(使用済みタイヤ)のリサイクル状況

単位:千トン

リサイクル利用	国内	原形加工利用	2015年		2016年		2017年		前年比	
			重量	構成比	重量	構成比	重量	構成比		
リサイクル利用	国内	原形加工利用	更生タイヤ台用	56	6%	53	5%	54	5%	102%
			再生ゴム・ゴム粉	105	11%	104	10%	118	11%	113%
			その他	3	1%	5	1%	6	1%	120%
			小計(A)	164	16%	162	16%	178	17%	110%
		熱利用	製紙	439	44%	407	41%	436	42%	107%
			化学工場等	51	5%	58	6%	47	5%	81%
			セメント焼成用	59	6%	63	6%	70	7%	111%
			製鉄	20	2%	19	2%	17	2%	89%
			ガス化炉	49	5%	51	5%	58	6%	114%
			タイヤメーカー工場	23	2%	23	2%	21	2%	91%
		輸出	中・小ボイラー	2	1%	5	1%	3	1%	60%
			小計(B)	643	64%	626	63%	652	63%	104%
	海外	輸出	中古タイヤ	108	11%	108	11%	131	13%	121%
	原燃料用チップ/カットタイヤ		7	1%	7	1%	4	1%	57%	
	小計(C)		115	12%	115	12%	135	13%	117%	
リサイクル利用合計(A+B+C)			922	92%	903	91%	965	93%	107%	
埋め立て			1	1%	1	1%	1	1%	100%	
その他			77	8%	93	9%	68	7%	73%	
小計(D)			78	8%	94	9%	69	7%	73%	
合計(総発生量:A+B+C+D)			1000	100%	997	100%	1034	100%	104%	

※数値は四捨五入しているため、各項目を合算した値は合計(小計)項目の値と一致しない場合があります。

廃タイヤの不法集積・不法投棄状況

(2018年2月末調査結果)

一般社団法人日本自動車タイヤ協会

1. 調査結果

	不法集積					不法投棄				
	2017年2月		2018年2月		差 (b-a)	2017年2月		2018年2月		差 (b-a)
	件数	重量(トン) a	件数	重量(トン) b		件数	重量(トン) a	件数	重量(トン) b	
北海道	5	2,000	4	1,900	-100	1	20	1	20	0
東北	16	3,615	16	3,615	0	4	360	4	360	0
関東甲信越	22	8,769	21	8,729	-40	2	130	2	130	0
首都圏	4	1,395	4	1,395	0	5	435	5	435	0
中部	7	9,200	7	9,200	0	0	0	0	0	0
近畿	3	564	3	564	0	1	2,000	1	2,000	0
中国	2	250	2	250	0	3	415	3	415	0
四国	2	183	2	183	0	1	25	1	25	0
九州	10	5,990	10	6,190	200	3	390	3	360	-30
合計	71	31,966	69	32,026	60	20	3,775	20	3,745	-30
						新規 処理完了	1件 3件			

・1件あたり、1,000本以上の物件で、不法の可能性のあるもの全てを集計。

・廃タイヤ1本の重量を10kg(100本=1トン)として計算したもの。

・各項目の定義は、次の通りとする。

不法集積：業者の倒産、逮捕、行方不明等によるもの

不法投棄：投棄した行為者が不明のもの

2. 考 察

2018年2月時点での不法集積・不法投棄の合計数量は、89件、35,771トン。

昨年2月の調査時と比較して、2件減少、30トンの増加となった。

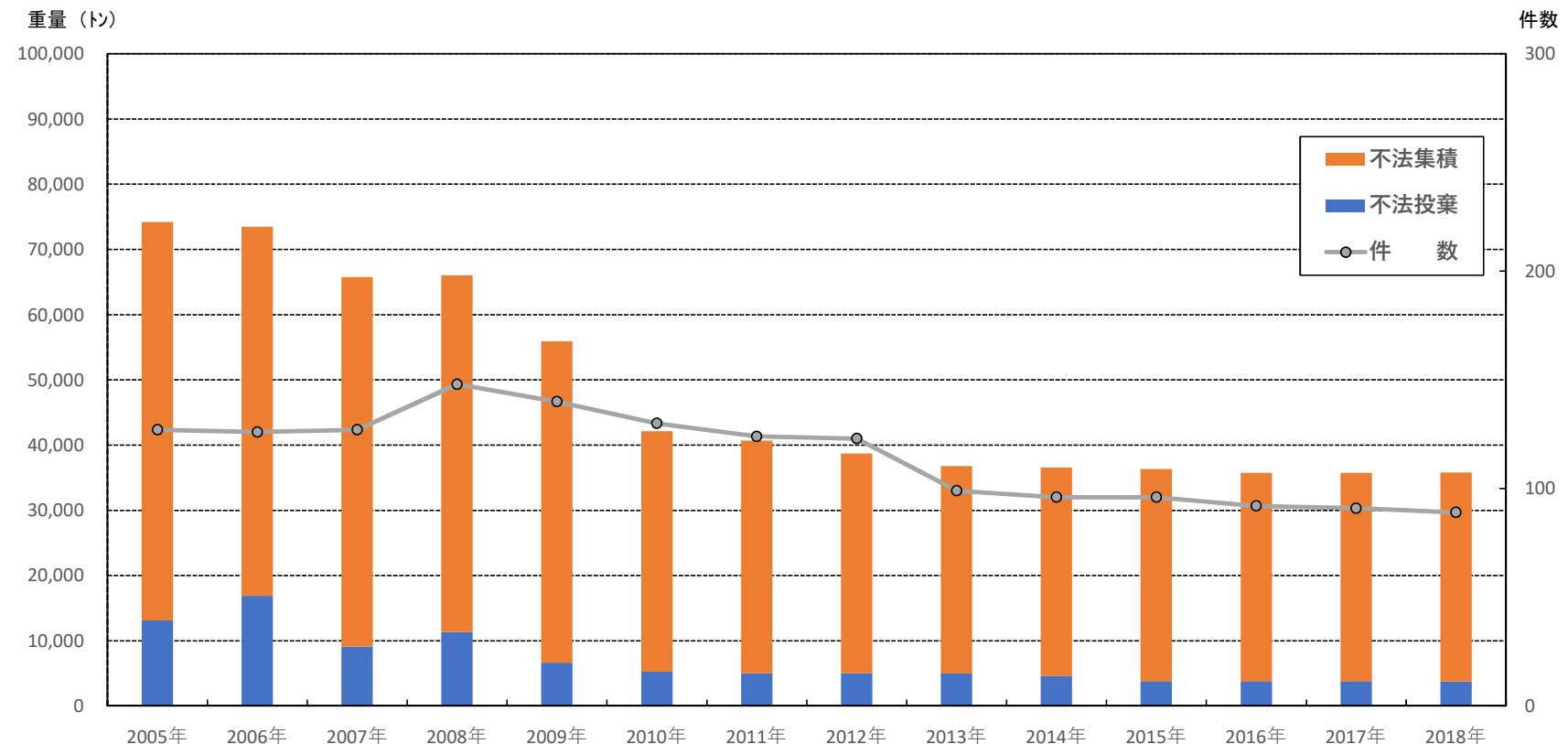
新規案件は、従来からあったものが新たな情報として確認されたものであり、新規に発生したものではない。

代替燃料での需要は依然として高く、新規案件は発生していない。

3. 原状回復

昨年1年間で、自治体及び行為者が撤去作業を行なった件数は、合計で3件。

不法集積・不法投棄状況推移



	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
不法集積	61,080	56,580	56,660	54,670	49,231	36,858	35,693	33,669	31,831	31,948	32,535	31,944	31,966	32,026
不法投棄	13,110	16,870	9,090	11,350	6,648	5,241	4,996	5,008	4,948	4,589	3,794	3,784	3,775	3,745
件 数	127	126	127	148	140	130	124	123	99	96	96	92	91	89